

目次

日本鉄道施設 協会誌 2017年2月号

グラビア

- 品川駅東海道上り線切換工事
- 池上線戸越銀座駅 木になるリニューアル(平成28年12月11日竣工)
- 東海道新幹線総合事故復旧訓練の実施

企画部門

トップに聞く

「吉江 則彦 氏」	500系新幹線の開発と多分野技術の融合	大濱 吉礼・中山 太士	2
わが社が誇る鉄道施設③	鋼製単純トラス鉄道橋で日本最長の支間を誇る「近鉄澱川橋梁」	川口 貴史	4
絵葉書に見る鉄道施設	コンクリートブロックの製造	小野田 滋	7
エッセイ	これからのこと	金杉 和秋	8

※「イギリスにおける初期の鉄道構造物の歴史を辿る」は29年1月号より協会ホームページに掲載しています。

用地・協議部門

業務資料	航空レーザを活用したトンネル上部の縦断測量	河崎 昭・寺下 稔晃	10
------	-----------------------	------------	----

線路部門

一般論文	東海道新幹線における保線社員の教育制度	小池 雄生・原田 渉	13
調査研究	軌道検測車の軸箱加速度を活用したレール波状摩耗の管理手法	田中 博文・松本 麻美	16
施工記録	松山駅付近連続立体交差事業に伴う行違い線新設工事	川村 将五・加藤 弘史・野中 研吾	20
業務資料「保線機械の管理」②	保線機械の基本構造①(機関、油圧回路、空圧回路)	森 政明	24

土木部門「構造物検査特集」

基幹論文	経年が進んだ構造物と向き合う	市川 篤司	28
各社の取組み－鉄道総研	目視調査に基づく鉄筋コンクリート構造物の鉄筋腐食速度の評価方法	轟 俊太郎・渡辺 健・三倉 寛明・岡本 大	31
各社の取組み－JR北海道	寒冷地トンネルにおける凍上圧による内空断面縮小	白石 大輔・萩原 義雄	34
各社の取組み－JR東日本	次世代建築限界測定車の導入	土屋 啓佑	37
各社の取組み－JR東海	ワンランク上を目指した鉄けた特別検査の取り組み	大脇 規孝	40
各社の取組み－ ジェイアール西日本コンサルタンツ	新しい管理指標を用いた鉄道橋の維持管理の効率化に資する評価手法	栗林 賢一・武内 宣夫・津野 義博・藤垣 元治	43
各社の取組み－JR四国	海水面の水位変動の影響を受ける路盤陥没対策	前田 耕輔	47
各社の取組み－JR九州	降雨時の要注意箇所の選定	首藤 良太	50
各社の取組み－京成電鉄	構造物検査の現状と課題	西澤 毅	53
各社の取組み－京阪電気鉄道	京阪線の構造物検査	下川 修平	56
わかりやすい土木講座 「鉄道防災技術」⑭	過去災害(雪害等)① 雪害と凍上対策	網嶋 和彦	59

鉄道工事と安全部門

事故物語344	基地からの出発時、スコッチブロックに乗り上げ脱輪		63
わが社の事故防止対策	四国開発建設(株)の安全への取組み	宮本 博通	64

その他

受験ゼミナール	技術士に挑戦④		66
お知らせ	平成29年度 上半期 保安講習会のお知らせ		67
お知らせ	平成29年度「鉄道施設技術発表会(土木部門)」発表希望社の登録について		78
懇親会	第52回 鉄道施設関係者新年懇親会		79
協会だより			80